

各 位

上場会社名	株式会社 ユークス
代表者	代表取締役社長 谷口 行規
(コード番号)	4334)
問合せ先責任者	常務取締役 品治 康隆
(TEL)	072-224-5155)

業績予想の修正、営業外費用の計上および 特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年3月11日に公表した平成24年1月期(平成23年2月1日～平成24年1月31日)の業績予想を下記のとおり修正するとともに、営業外費用の計上および特別利益の計上についてお知らせいたします。また、平成24年1月31日に公表した「子会社の異動(株式譲渡)および特別利益の発生に関するお知らせ」に関して、特別利益の金額が下記のとおり確定しました。

記

● 業績予想の修正について

平成24年1月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年2月1日～平成24年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,984	404	416	239	21.59
今回修正予想(B)	4,811	603	198	414	42.77
増減額(B-A)	△173	199	△218	175	
増減率(%)	△3.5	49.3	△52.4	73.2	
(ご参考)前期実績 (平成23年1月期)	5,048	912	544	413	42.66

修正の理由

(1) 修正の理由

為替相場が想定を上回る円高水準で推移したことが大きく影響したため、売上高は予想を下回る見通しとなりましたが、パチンコ・パチスロ分野の受託タイトル2作品のロイヤリティ収入が好調であったことや経費削減に努めた結果、営業利益は予想を上回る見通しとなりました。

一方で、円高の影響により為替差損が発生したため、経常利益は予想を下回る見通しとなりました。

また、特別利益において、連結子会社の新日本プロレスリング株式会社の全株式の譲渡に伴い、関係会社株式売却益を計上したため、当期純利益は予想を上回る見通しです。

(2) 営業外費用の内容

上記(1)に記載のとおり、営業外費用として404百万円の為替差損を計上することとなりました。

(3) 特別利益の内容

上記(1)に記載のとおり、新日本プロレスリング株式会社の全株式の譲渡に伴い、特別利益として関係会社株式売却益22百万円を計上することとなりました。

以 上